

# 日刊 動労千葉

86. 9. 28

No. 2364

### 国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二五三五六（公衆）〇四七二（22）七二〇七



## 全国のみなさん、夏季物資販売への御協力ありがとうございました

おかげさまで、目標を達成することができました。この力を糧として第三波ストを軸に10-11月国鉄決戦の勝利をかちとり、冬季物販活動に再びうって出ます。夏季に倍する御協力をお願い致します。

日、一日と秋の深まる頃となりましたが皆様方の日夜のご奮闘に心より敬意を表します。先の動労千葉の夏季物資販売に際しまして猛暑の中、汗水流して販売運動にご尽力いただきましてまことにありがとうございます。心からお礼申し上げます。

皆様のおかげで、当初目標も達成することができました。同時にこのことは、私達、動労千葉の全組合員に大きな激励となつています。過日の動労千葉、第十一回定期大会において、第二波以降の闘いの成果としてしっかりと確認したところであります。考えてみますと、物資販売運動の成功の要因の大部分は、地元千葉県をはじめ全国の仲間のみなさんの骨身をおしめぬ協力のたまものであります。闘う者を見殺しにしないという階級的団結のすばらしさです。私達は、この物資販売運動を通じて身をもって知ることができました。

千葉県内はもとより全国行く先々で暖かい励ましをうけ、闘う者の孤立化はないことを実感させられました。しかし、動労千葉の物資販売運動の原点を考へてみると反省することも多々あります。中曽根内閣は、来年の四月一日にむかつてこの十月中にも国鉄「解体法」を国会で強行通過させようとしていま

す。私達は、こうした闘う者の団結をかためながら勝利する気概をもって闘つていきたいと決意しています。また、記録映画『俺たちは鉄路に生きる』の上映と夏季物販運動オルグで全国の多くの方々と交流をかちとることができました。これらの全成果を糧として、来る十月から冬季物資販売にうってでることをすでに決定しています。一廻りも二廻りも運動としての拡大を決意していますので夏季に倍して何とぞご支援ご協力をお願いいたします。紙面にての御礼にかえさせていただきます。

一九八六年九月末日

動労千葉協販部長

片岡一博

協販部一同

敗れたらもうおしまいな戦場、がんばりましょう。協販部への手紙より

分割・民営化攻撃粉碎のために、英雄的な奮闘心から敬意を表します。他争議団からの物販要請とも重なり、まだまだ不十分な協力で申し訳ありません。同封の注文遅ればせながらではありませんがよろしくお願い致します。立川での上映会には当分会から十名参加（チケットは十九枚売れ、他所でみていると思います）し、みんな感動

致しております。今後も厳しいことと思いますが、日本の労働運動のゆくえを決めることのできない戦場とわれわれも思っています。どうかがんばりつづけて下さい。全通からも闘いの火柱をあげようと私共もがんばります。では、右、注文よろしく願います。（全通A分会有志より）